

校長室だより第6号（令和6年5月7日）

今年はカレンダーの関係で少し短いゴールデンウィークでしたが、皆さんはどのように過ごされましたか。私は、実家に行き少しだけ親孝行をしたり、東京巡りをしたり、学校で仕事をしたりとゆっくり過ごしました。それにしても東京の人の多さにはびっくりです。

ゴールデンウィークが明けたので、今日から5月25日に行われる運動会に向けての練習が本格的にスタートしました。

まずはその先陣を切って、5月2日に5・6年生で構成された応援団の結団式が行われました。私はその式で話をするようになりました。

「おはようございます。」と私。

「おはようございます。」と応援団。

その声は大きく、体育館中に響き渡ります。さすが応援団に立候補した子どもたち。やる気に満ち溢れています。私はとてもうれしくなりました。

「運動会を盛り上げるのが応援団の役目です。応援合戦の時だけでなく、全体を盛り上げ、すてきな運動会を作り上げてください。それは、みんなの頑張りにかかっています。」

「校長先生は、応援団のみんなを応援しています。」と言って、短い話を終えました。

応援団の面々の顔が真剣で、さらにうれしくなりました。

私は来客のため、すぐにその場を離れたのですが、そのあと担当教諭から「応援団の心構え」「約束事の確認」「応援団長を決めるのはゴールデンウィーク明け」との話があったようです。誰が応援団長になるのかも楽しみなのですが、それ以上に誰が立候補するのかに興味があります。応援団長は各組1人なので、立候補した子の中には残念ながらなれない子もいることでしょう。でも私はやる気をもってまず立ち上がること、意思表示をすることが大切だと考えています。

どれだけ真剣に運動会という行事に取り組み、全体を盛り上げることができるのか。応援団のみんなを応援しています。